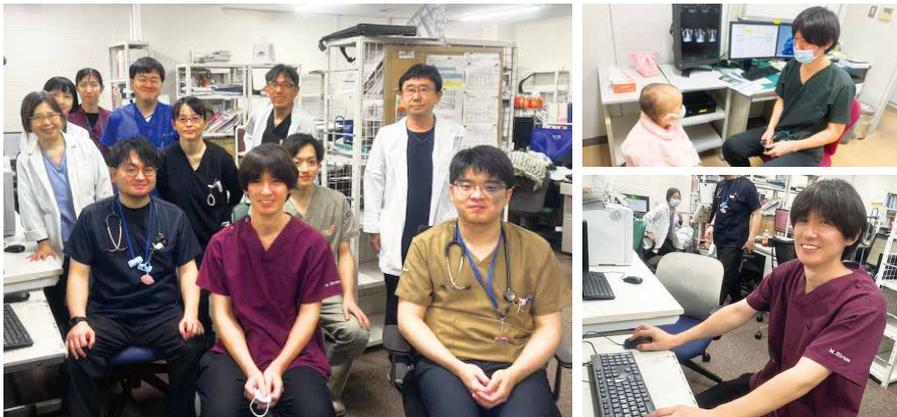


福岡

独立行政法人国立病院機構

小倉医療センター



北九州市は人口92万1241人(2024年1月時点)を擁し、7区(門司・小倉北・小倉南・若松・八幡東・八幡西・戸畑)から成り立ち、医療圏が東西部(東部:門司・小倉北・小倉南、西部:若松・八幡東・八幡西・戸畑)に大まかに分かれています。

当院は小倉南区に位置し、東部における小児および周産期医療の中心的な機関として機能しています。小児科医師総数23人(日本専門医機構認定小児科専門医17人・2024年10月時点)で診療に当たっています。2023年度から基幹型として小児科専攻医の受け入れを開始しましたが、これまでも他院の小児科研修プログラムに参加している専攻医を多数受け入れてきました。プライマリ・ケアから三次診療まで、多岐にわたる研修が可能です。小児科医として重要視すべきアドボカシーを意識した「全人的医療」と「Global standardな医療」の提供を理念とし、細やかで丁寧な指導で教育に力を入れています。

HOSPITAL DATA

医師	70人	指導医	35人
初期研修医	男性 6人	女性 4人	
専攻医	男性 1人	女性 0人	
病床数	400床		
外来患者数	1日当たり約385人		
入院患者数	1日当たり約242人		
給与(月収)	70万円		
賞与	12万円		
募集	小児科...4人		

INFORMATION

〒803-8533
福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10番1号
問い合わせ▼
600-syomuhancho@mail.hosp.go.jp
HPにはこちらの二次元コードから▶



より詳しい情報は

レジナビ 小倉医療センター

検索



平野 雅也 氏

久留米大学卒業(2022年)

先輩に
聞く

私は小児科医を目指しているため、小児科の症例数が多い当院を見学しました。見学で感じとった魅力として、症例の多さだけではなく、さまざまな分野に特化した専門医が多くいらっしゃることも、また、アットホームな雰囲気に強く惹かれ、当院の専門プログラムを選びました。

現在、まだ小児科医になりたてですが、8カ月間で約300人の患者さんの入院主治医を務めました。経験が浅いため、迷うこともたくさんありますが、チームで診療するため上級医にすぐに相談できますし、毎日フィードバックもいただけます。

また、知識をインプットからアウトプットする場として、レジデントのための勉強会やカンファレンスも週に1回ほどの頻度で開催されています。診療以外に、研究会などでの発表や論文の準備など、忙しいと後回しになりがちなことにも計画的に進められるよう支援いただけるので専門医資格を取るうえでも安心です。上級医の先生方はいつも丁寧にご指導くださり、また、病棟や外来の看護師さんや他のスタッフの皆さんも優しく接して下さるので、楽しく働いています。当院の研修の一番の特長は働きやすさと、熱く教えたがりの先生がたくさんいらっしゃることで、成長せざるをえない環境に身を置くことができている。

また、主治医制かつチーム医療であるため、仕事のオン・オフがはっきりしており、休暇も取りやすいです。当院の小児科の雰囲気を肌で感じ、ぜひ見学にいらしてください。

